

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月31日

上場会社名 株式会社 関電工

上場取引所 東

コード番号 1942 URL <http://www.kandenko.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 山口 学

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 黒澤 一栄

TEL (03)5476-2111

四半期報告書提出予定日 平成21年8月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 22年3月期第1四半期 | 95,025 | △0.8 | 1,799 | △15.4 | 2,282 | △15.9 | 1,058 | △32.6 |
| 21年3月期第1四半期 | 95,775 | — | 2,128 | — | 2,714 | — | 1,570 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年3月期第1四半期 | 5.18 | — |
| 21年3月期第1四半期 | 7.68 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|---------|---------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 22年3月期第1四半期 | 365,388 | 175,175 | 47.0 | 839.50 |
| 21年3月期 | 379,093 | 172,487 | 44.6 | 826.08 |

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 171,718百万円 21年3月期 168,980百万円

2. 配当の状況

| (基準日) | 1株当たり配当金 | | | | |
|----------------|----------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 年間 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年3月期 | — | 6.00 | — | 6.00 | 12.00 |
| 22年3月期 | — | | | | |
| 22年3月期 (予想) | | 8.00 | — | 6.00 | 14.00 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------------|---------|-----|-------|------|-------|------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期 連結累計期間 | 224,000 | 5.2 | 4,500 | 13.7 | 5,000 | 8.6 | 2,500 | △13.8 | 12.22 |
| 通期 | 474,000 | 0.0 | 8,400 | △5.2 | 9,400 | △4.6 | 4,700 | △15.9 | 22.98 |

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
① 会計基準等の改正に伴う変更 有
② ①以外の変更 有
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|-------------|--------------|-------------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第1四半期 | 205,288,338株 | 21年3月期 | 205,288,338株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第1四半期 | 740,753株 | 21年3月期 | 732,351株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第1四半期 | 204,550,958株 | 21年3月期第1四半期 | 204,629,158株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において想定される経済情勢や市場動向などを前提としたものであり、今後の様々な要因によって、実際の業績は予想値と異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、3ページをご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループを取り巻く事業環境は、民間建設投資が引き続き減少していることに加え、電力設備投資も流通設備を中心に更なる抑制措置が講じられており極めて厳しい状況で推移いたしました。

このような情勢下にあつて当社グループは、価格競争力の強化と利益の創出を図るため工事原価の低減に注力いたしました。しかしながら、配電線部門における工事量の減少等の影響により、当第1四半期における売上高は950億2千5百万円、経常利益は22億8千2百万円、四半期純利益は10億5千8百万円と、前年同四半期実績を下回ることとなりました。

なお、第1四半期は売上高の計上が少なくなる傾向にあります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当四半期末の資産の状況

| | | |
|----------|--------------|------------------|
| ・ 総 資 産 | 3,653億8千8百万円 | (対前期末比 96.4%) |
| ・ 純 資 産 | 1,751億7千5百万円 | (対前期末比 101.6%) |
| ・ 自己資本比率 | 47.0% | (対前期末比 2.4ポイント増) |

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ137億5百万円減少し、3,653億8千8百万円となりました。

(資産の部)

流動資産は、有価証券が130億1百万円増加したものの、受取手形・完成工事未収入金等が273億3百万円減少したことなどから、流動資産合計で前連結会計年度末に比べ148億3千6百万円減少しました。

固定資産は、主に投資有価証券が39億1千5百万円増加したことから、固定資産合計で前連結会計年度末に比べ11億3千1百万円増加しました。

(負債の部)

負債の部は、主に流動負債の支払手形・工事未払金等が168億8千4百万円減少したことから、負債合計で前連結会計年度末に比べ163億9千3百万円減少しました。

(純資産の部)

純資産の部は、主にその他有価証券評価差額金が29億1千2百万円増加したことから、純資産合計で前連結会計年度末に比べ26億8千8百万円増加しました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

民間建設投資の低迷と電力設備投資の抑制措置など、当社グループを取り巻く事業環境は概ね期初に想定した通りに推移していることから、連結業績予想は平成21年4月30日公表の予想数値を変更していません。

また、連結業績予想の前提となる新規受注高を含む個別業績予想につきましても同様に変更していません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項なし。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

(イ) 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度に算定したものと著しい変動がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して一般債権の貸倒見積高を算定している。

(ロ) 棚卸資産の評価方法

一部の棚卸資産は、実地棚卸を省略し前連結会計年度に係る実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定している。

(ハ) 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法による減価償却費は、当連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定している。

(ニ) 経過勘定項目の算定方法

一部の経過勘定項目は、合理的な算定方法による概算額で計上している。

(ホ) 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断は、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度で使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用している。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算している。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、主に工事完成基準を適用していたが、「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を当第1四半期連結会計期間より適用し、当第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第1四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の工事については工事完成基準を適用している。

これにより、完成工事高は86百万円増加し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ10百万円増加している。

②重要な引当金の計上基準の変更

退職給付引当金

当社は、数理計算上の差異について、従来、発生額の概ね90%が費用処理される定率法（5年）を採用していたが、数理計算上の差異を発生年度ごとに管理するとともに、各連結会計年度の発生額を平均残存勤務期間内の一定の年数で按分する方法により全額費用処理し、期間損益計算の適正化を図るため、当第1四半期連結会計期間から定額法（5年）に変更している。

これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ249百万円増加している。

5.【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

| | 当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日) |
|----------------|-------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金預金 | 36,782 | 44,320 |
| 受取手形・完成工事未収入金等 | 57,017 | 84,321 |
| 有価証券 | 24,003 | 11,001 |
| 未成工事支出金 | 85,067 | 78,614 |
| 材料貯蔵品 | 8,182 | 7,025 |
| その他 | 13,140 | 13,842 |
| 貸倒引当金 | △2,084 | △2,180 |
| 流動資産合計 | 222,108 | 236,944 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 土地 | 59,240 | 59,290 |
| その他(純額) | 29,779 | 30,512 |
| 有形固定資産合計 | 89,019 | 89,802 |
| 無形固定資産 | | |
| | 2,227 | 2,264 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 34,261 | 30,345 |
| その他 | 22,758 | 24,745 |
| 貸倒引当金 | △4,986 | △5,009 |
| 投資その他の資産合計 | 52,033 | 50,081 |
| 固定資産合計 | 143,280 | 142,148 |
| 資産合計 | 365,388 | 379,093 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形・工事未払金等 | 65,383 | 82,267 |
| 短期借入金 | 10,934 | 10,264 |
| 未払法人税等 | 1,410 | 2,342 |
| 未成工事受入金 | 49,753 | 45,089 |
| 工事損失引当金 | 2,977 | 2,994 |
| その他の引当金 | 695 | 965 |
| その他 | 11,937 | 14,597 |
| 流動負債合計 | 143,091 | 158,520 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,212 | 1,282 |
| 退職給付引当金 | 33,376 | 34,213 |
| その他の引当金 | 924 | 923 |
| その他 | 11,607 | 11,666 |
| 固定負債合計 | 47,120 | 48,085 |
| 負債合計 | 190,212 | 206,605 |

(単位：百万円)

| | 当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日) |
|--------------|-------------------------------|--|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 10,264 | 10,264 |
| 資本剰余金 | 6,426 | 6,426 |
| 利益剰余金 | 156,445 | 156,614 |
| 自己株式 | △420 | △415 |
| 株主資本合計 | 172,715 | 172,889 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 6,794 | 3,881 |
| 土地再評価差額金 | △7,791 | △7,791 |
| 評価・換算差額等合計 | △997 | △3,909 |
| 少数株主持分 | 3,457 | 3,507 |
| 純資産合計 | 175,175 | 172,487 |
| 負債純資産合計 | 365,388 | 379,093 |

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日) |
|-------------------|---|---|
| 完成工事高 | 95,775 | 95,025 |
| 完成工事原価 | 87,866 | 87,000 |
| 完成工事総利益 | 7,909 | 8,024 |
| 販売費及び一般管理費 | 5,781 | 6,225 |
| 営業利益 | 2,128 | 1,799 |
| 営業外収益 | | |
| 受取配当金 | 389 | 345 |
| その他 | 273 | 205 |
| 営業外収益合計 | 662 | 551 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 54 | 43 |
| その他 | 22 | 24 |
| 営業外費用合計 | 76 | 68 |
| 経常利益 | 2,714 | 2,282 |
| 特別利益 | | |
| 前期損益修正益 | 123 | 128 |
| その他 | — | 11 |
| 特別利益合計 | 123 | 139 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | 452 | 9 |
| 減損損失 | — | 5 |
| その他 | 12 | 4 |
| 特別損失合計 | 465 | 18 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 2,371 | 2,403 |
| 法人税等 | 765 | 1,388 |
| 少数株主利益又は少数株主損失(△) | 34 | △43 |
| 四半期純利益 | 1,570 | 1,058 |

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日) |
|--------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 2,371 | 2,403 |
| 減価償却費 | 1,258 | 1,352 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △113 | △118 |
| 工事損失引当金の増減額(△は減少) | — | △16 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | △1,320 | △836 |
| 受取利息及び受取配当金 | △464 | △410 |
| 支払利息 | 54 | 43 |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | 452 | 9 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | 9 | △11 |
| 持分法による投資損益(△は益) | △30 | — |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 25,532 | 27,329 |
| 未成工事支出金の増減額(△は増加) | △13,450 | △6,452 |
| その他のたな卸資産の増減額(△は増加) | — | △1,156 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △18,479 | △16,638 |
| 未成工事受入金の増減額(△は減少) | 9,170 | 4,664 |
| その他 | △3,071 | △1,789 |
| 小計 | 1,919 | 8,370 |
| 利息及び配当金の受取額 | 465 | 421 |
| 利息の支払額 | △54 | △43 |
| 法人税等の支払額 | △647 | △2,250 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,683 | 6,497 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の純増減額(△は増加) | △1,523 | 1,777 |
| 有価証券の取得による支出 | △2,000 | △5,000 |
| 有価証券の売却及び償還による収入 | — | 4,000 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △1,897 | △1,261 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 8 | 14 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △3 | △51 |
| 投資有価証券の売却及び償還による収入 | 36 | 58 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入 | 804 | — |
| 貸付けによる支出 | △17 | △0 |
| 貸付金の回収による収入 | 5 | 5 |
| その他 | △75 | △91 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △4,661 | △549 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | 573 | 670 |
| 長期借入金の返済による支出 | △70 | △70 |
| 配当金の支払額 | △1,227 | △1,227 |
| その他 | △19 | △89 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △744 | △717 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 27 | 5 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △3,695 | 5,236 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 37,503 | 41,060 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 33,807 | 46,296 |

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項なし。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項なし。

【参考】

【四半期個別財務諸表】

(1) 【四半期貸借対照表】

(単位：百万円)

| | 当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日) |
|---------------|-----------------------------|--------------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金預金 | 24,085 | 34,578 |
| 受取手形・完成工事未収入金 | 51,123 | 75,083 |
| 有価証券 | 24,003 | 11,001 |
| 未成工事支出金 | 80,462 | 74,422 |
| 材料貯蔵品 | 6,129 | 4,098 |
| その他 | 11,244 | 11,625 |
| 貸倒引当金 | △1,887 | △1,915 |
| 流動資産合計 | 195,160 | 208,895 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 土地 | 56,211 | 56,211 |
| その他(純額) | 23,998 | 24,588 |
| 有形固定資産合計 | 80,209 | 80,800 |
| 無形固定資産 | 2,004 | 2,095 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 37,280 | 33,433 |
| その他 | 20,084 | 22,048 |
| 貸倒引当金 | △4,209 | △4,211 |
| 投資その他の資産合計 | 53,155 | 51,269 |
| 固定資産合計 | 135,369 | 134,165 |
| 資産合計 | 330,530 | 343,060 |

【参考】

(単位；百万円)

| | 当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日) |
|--------------|-----------------------------|--------------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形・工事未払金 | 58,283 | 72,536 |
| 短期借入金 | 6,200 | 5,950 |
| 未払法人税等 | 1,248 | 2,029 |
| 未成工事受入金 | 45,812 | 42,252 |
| 完成工事補償引当金 | 434 | 434 |
| 工事損失引当金 | 2,931 | 2,871 |
| その他 | 9,471 | 12,543 |
| 流動負債合計 | 124,382 | 138,617 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 400 | 400 |
| 退職給付引当金 | 31,177 | 32,035 |
| その他 | 11,369 | 11,603 |
| 固定負債合計 | 42,946 | 44,038 |
| 負債合計 | 167,328 | 182,656 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 10,264 | 10,264 |
| 資本剰余金 | 6,247 | 6,246 |
| 利益剰余金 | 148,102 | 148,188 |
| 自己株式 | △420 | △415 |
| 株主資本合計 | 164,193 | 164,284 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 6,800 | 3,910 |
| 土地再評価差額金 | △7,791 | △7,791 |
| 評価・換算差額等合計 | △991 | △3,880 |
| 純資産合計 | 163,201 | 160,403 |
| 負債純資産合計 | 330,530 | 343,060 |

(注) この四半期貸借対照表は、法定開示のレビュー対象ではありませんが、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しております。

【参考】

(2) 【四半期損益計算書】

(単位：百万円)

| | 前第1四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日) | 当第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日) |
|------------|---|---|
| 完成工事高 | 88,541 | 88,025 |
| 完成工事原価 | 81,382 | 80,843 |
| 完成工事総利益 | 7,159 | 7,181 |
| 販売費及び一般管理費 | 5,200 | 5,408 |
| 営業利益 | 1,958 | 1,773 |
| 営業外収益 | | |
| 受取配当金 | 387 | 370 |
| その他 | 256 | 235 |
| 営業外収益合計 | 644 | 605 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 26 | 21 |
| その他 | 16 | 19 |
| 営業外費用合計 | 42 | 40 |
| 経常利益 | 2,560 | 2,338 |
| 特別利益 | | |
| 前期損益修正益 | 44 | 33 |
| 投資有価証券売却益 | — | 11 |
| 特別利益合計 | 44 | 44 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | 452 | 9 |
| 会員権評価損 | — | 3 |
| 固定資産除却損 | — | 1 |
| その他 | 11 | — |
| 特別損失合計 | 464 | 13 |
| 税引前四半期純利益 | 2,140 | 2,369 |
| 法人税等 | 650 | 1,228 |
| 四半期純利益 | 1,490 | 1,141 |

(注) この四半期損益計算書は、法定開示のレビュー対象ではありませんが、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しております。

6. その他の情報

【参考】個別業績の概要

1. 平成22年3月期第1四半期の個別業績（平成21年4月1日～平成21年6月30日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 新規受注高 | | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|---------|-------|--------|------|-------|------|-------|------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 22年3月期第1四半期 | 98,370 | △18.9 | 88,025 | △0.6 | 1,773 | △9.5 | 2,338 | △8.7 | 1,141 | △23.4 |
| 21年3月期第1四半期 | 121,348 | 2.0 | 88,541 | - | 1,958 | - | 2,560 | - | 1,490 | - |

| | 1株当たり 四半期純利益 | |
|-------------|-----------------|---|
| | 円 | 銭 |
| 22年3月期第1四半期 | 5.58 | |
| 21年3月期第1四半期 | 7.28 | |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|-------------|---------|--|---------|--|--------|--------|----------|--|
| | 百万円 | | 百万円 | | % | 円 | 銭 | |
| 22年3月期第1四半期 | 330,530 | | 163,201 | | 49.4 | 797.87 | | |
| 21年3月期 | 343,060 | | 160,403 | | 46.8 | 784.16 | | |

(3) 工事種別新規受注高

(単位：百万円・%)

| | 22年3月期第1四半期 (H21・4・1～H21・6・30) | | 21年3月期第1四半期 (H20・4・1～H20・6・30) | | 増減 | | 21年3月期 (H20・4・1～H21・3・31) | |
|--------|-----------------------------------|--------|-----------------------------------|--------|---------|---------|------------------------------|---------|
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 金額 | 増減率 | 金額 | 構成比 |
| | 屋内線・環境設備工事 | 43,086 | 43.8 | 64,566 | 53.2 | △21,480 | △33.3 | 206,199 |
| 情報通信工事 | 11,418 | 11.6 | 9,027 | 7.4 | 2,390 | 26.5 | 39,560 | 8.9 |
| 配電線工事 | 36,048 | 36.6 | 38,170 | 31.5 | △2,122 | △5.6 | 166,788 | 37.2 |
| 工務関係工事 | 7,817 | 8.0 | 9,583 | 7.9 | △1,765 | △18.4 | 35,490 | 7.9 |
| 計 | 98,370 | 100.0 | 121,348 | 100.0 | △22,978 | △18.9 | 448,038 | 100.0 |

(4) 得意先別新規受注高

(単位：百万円・%)

| | 22年3月期第1四半期 (H21・4・1～H21・6・30) | | 21年3月期第1四半期 (H20・4・1～H20・6・30) | | 増減 | | 21年3月期 (H20・4・1～H21・3・31) | |
|-------|-----------------------------------|--------|-----------------------------------|--------|---------|--------|------------------------------|---------|
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 金額 | 増減率 | 金額 | 構成比 |
| | 東京電力 | 40,525 | 41.2 | 43,983 | 36.2 | △3,458 | △7.9 | 189,848 |
| 一般得意先 | 57,845 | 58.8 | 77,365 | 63.8 | △19,520 | △25.2 | 258,189 | 57.6 |
| 計 | 98,370 | 100.0 | 121,348 | 100.0 | △22,978 | △18.9 | 448,038 | 100.0 |

(5) 工事種別完成工事高

(単位: 百万円・%)

| | 22年3月期第1四半期 (H21・4・1～H21・6・30) | | 21年3月期第1四半期 (H20・4・1～H20・6・30) | | 増 減 | | 21年3月期 (H20・4・1～H21・3・31) | |
|------------|-----------------------------------|-------|-----------------------------------|-------|--------|-------|------------------------------|-------|
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 金額 | 増減率 | 金額 | 構成比 |
| 屋内線・環境設備工事 | 39,155 | 44.5 | 36,756 | 41.5 | 2,399 | 6.5 | 195,483 | 45.0 |
| 情報通信工事 | 8,797 | 10.0 | 6,361 | 7.2 | 2,435 | 38.3 | 41,062 | 9.4 |
| 配電線工事 | 35,365 | 40.2 | 38,010 | 42.9 | △2,644 | △7.0 | 166,205 | 38.2 |
| 工務関係工事 | 4,706 | 5.3 | 7,413 | 8.4 | △2,706 | △36.5 | 32,046 | 7.4 |
| 計 | 88,025 | 100.0 | 88,541 | 100.0 | △516 | △0.6 | 434,798 | 100.0 |

(6) 得意先別完成工事高

(単位: 百万円・%)

| | 22年3月期第1四半期 (H21・4・1～H21・6・30) | | 21年3月期第1四半期 (H20・4・1～H20・6・30) | | 増 減 | | 21年3月期 (H20・4・1～H21・3・31) | |
|-------|-----------------------------------|-------|-----------------------------------|-------|--------|------|------------------------------|-------|
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 金額 | 増減率 | 金額 | 構成比 |
| 東京電力 | 39,113 | 44.4 | 42,960 | 48.5 | △3,846 | △9.0 | 189,024 | 43.5 |
| 一般得意先 | 48,911 | 55.6 | 45,581 | 51.5 | 3,329 | 7.3 | 245,774 | 56.5 |
| 計 | 88,025 | 100.0 | 88,541 | 100.0 | △516 | △0.6 | 434,798 | 100.0 |

2. 平成22年3月期の個別業績予想 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(1) 個別業績予想

(%表示は同期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

| | 新規受注高 | | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|-----------|---------|-------|---------|------|-------|------|-------|------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 第2四半期累計期間 | 211,000 | △10.5 | 205,000 | 4.1 | 4,000 | 13.2 | 4,500 | 5.7 | 2,300 | △14.2 |
| 通 期 | 420,000 | △6.3 | 428,000 | △1.6 | 7,000 | 0.3 | 8,000 | △1.8 | 4,100 | △12.1 |

(2) 工事種別新規受注高・完成工事高予想

(単位: 百万円・%)

| | 新規受注高 (H21・4・1～H22・3・31) | | 完成工事高 (H21・4・1～H22・3・31) | |
|------------|-----------------------------|-------|-----------------------------|-------|
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 |
| 屋内線・環境設備工事 | 195,000 | 46.4 | 200,000 | 46.7 |
| 情報通信工事 | 40,000 | 9.5 | 40,000 | 9.4 |
| 配電線工事 | 155,000 | 36.9 | 155,000 | 36.2 |
| 工務関係工事 | 30,000 | 7.2 | 33,000 | 7.7 |
| 計 | 420,000 | 100.0 | 428,000 | 100.0 |

(3) 得意先別新規受注高・完成工事高予想

(単位: 百万円・%)

| | 新規受注高 (H21・4・1～H22・3・31) | | 完成工事高 (H21・4・1～H22・3・31) | |
|-------|-----------------------------|-------|-----------------------------|-------|
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 |
| 東京電力 | 175,000 | 41.7 | 175,000 | 40.9 |
| 一般得意先 | 245,000 | 58.3 | 253,000 | 59.1 |
| 計 | 420,000 | 100.0 | 428,000 | 100.0 |

※ 業績予想の適切な利用に関する説明

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において想定される経済情勢や市場動向などを前提としたものであり、今後の様々な要因によって、実際の業績は予想値と異なる可能性があります。